令和３年度（2021年度）　シラバス

教科	英語	科目	English Communication Ⅰ	1学年	必修	3単位
科目の目標	英語の文章を読んだり聞いたりすることにより視野を広げ、ことば・文化・人間・社会・自然などについて考えたり、様々な活動を通して、思考力・判断力・表現力を育成することを目指す。					
教科書	CROWN English Communication Ⅰ New Edition	副教材				
準備物	教科書・ノート・辞書					

1　学習目標と評価（どのような力を、どのレベルまで身に付けるか）

観点	知識・技能	思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度
旭東ＤＰ	【認知力】 【分析力】	【思考力】 【表現力】			【行動力】 【共感力】
割合	20%	話す・聞く(20%)	書く(20%)	読む(30%)	10%
A	英語を通じて、他を受け入れ、個人の価値を尊重することが十分にできている。	適切なリズム・イントネーション・語彙を用いて相手に伝わるように話すことができ、聞いた内容について正しく理解し、概要や要点を十分に把握できている。	既習事項を用いて、伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、英文を正しく書くことができている。	文法・語法、文の構造などを正しく理解することができ、筆者の意図や登場人物の感情等を的確に読み取ることができている。	ことばの学習を通じて異文化への認識を深めるとともに、多角的に物事を見たり他者の意見を尊重する姿勢が十分養われている。
評点	17～20	17～20	17～20	25～30	8～10
B	英語を通じて、他を受け入れ、個人の価値を尊重することができている。	相手に伝わるように話すことができ、聞いた内容について正しく理解し、概要や要点を把握できている。	既習事項を用いて、伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、英文を書くことができている。	文法・語法、文の構造などを理解することができ、筆者の意図や登場人物の感情等を読み取ることができている。	ことばの学習を通じて異文化への認識を深めるとともに、多角的に物事を見たり他者の意見を尊重する姿勢が養われている。
評点	9～16	9～16	9～16	13～24	4～7
C	英語を通じて、他を受け入れ、個人の価値を尊重することが不十分である。	相手に伝わるように話すことや、聞いた内容について正しく理解し、概要や要点を把握することが不十分である。	既習事項を用いて、語句や表現を選択し、英文を書くことが不十分である。	文法・語法、文の構造などを理解することや、筆者の意図や登場人物の感情等を読み取ることが不十分である。	ことばの学習を通じて異文化への認識を深めるとともに、多角的に物事を見たり他者の意見を尊重する姿勢が不十分である。
評点	～8	～8	～8	～12	～3
評価方法	定期考査 各種テスト	表現活動 各種テスト	定期考査 提出物	定期考査 提出物	授業の様子

２　学習計画（いつ、何を学ぶか）

月	単元名	主な言語材料	具体的な学習内容
4	When Words Won't Work	基本的な文のパターン/動名詞/助動詞のまとめ	ピクトグラムと言語を比較し、ことばの役割とピクトグラムの有用性・可能性について考える。
5	Going into Space	現在完了/不定詞/S+V+O/S+V+O	宇宙飛行士　若田光一氏の話を通し、地球人としての生き方を考える。
6	A Canoe Is an Island	関係代名詞/分詞の形容詞的用法/S+V+C	ホクレア号の航海に参加した内野加奈子の思いから、伝統文化の継承と自然とのかかわり方を考える。
7	Seeing with the Eyes of the Heart	関係代名詞/過去完了/S+VO+C	ピアニスト辻井信行氏の業績を通して、一つのことを継続してやることの大切さを知る。
8	Food Bank	関係副詞/S+V+O+C/S+V+C	フードバンク活動を知り、貧困やボランティア活動について考える。
9	Roots & Shoots	分詞構文/it～that…/同格	動物学者・環境保護活動家ジェーン・グドール博士のインタビューを通して、動植物との共生を考える。
10	Paper Architect	seem to ～/it seems that ～/受動態の完了形/形式目的語it	紙管を使ったシェルターで被災地支援を行う建築家　坂茂を通して、被災地支援の在り方を考える。
11	Not So Long Ago	仮定法過去/S+V+O+O/付帯状況のwith	２０世紀を象徴する写真を見て、歴史から何を学び、その教訓をどう生かせるかを考える。
12	Crossing the ″Uncanny Valley″	部分否定/used to～,would～/助動詞＋be動詞+過去分詞	人とは何かを探求する研究者　石黒浩を通して、人とは何か、ロボットとは何かを改めて考える。
1～2	Good Ol' Charlie Brown	仮定法過去完了/no matter+疑問詞/be to 不定詞	漫画「ピーナッツ」を通して、本当の強さとは何かを考えるとともに、人を思いやることの大切さを知る。
2～3	Herotic Loser	L1～10の復習	敗れてもなお、観客の心をつかんだヒーローについて読み、真の勝者の条件を考える。

３ 学習方法（どうやって学ぶか）

1) 予習サブノートを活用し、十分な準備をして、理解が不十分なところを見つけ出し、授業に臨む。
2) 文章を読んで、おおよその内容や全体的な流れを把握する。
3) 授業中は、教科書・ノート・辞書・参考書等を活用しながら、授業内容の理解に努める。
4) 文章の意味や内容を考え、語彙や文法事項を理解し、リズムやイントネーションを意識しながら、繰り返し音読を行う。
5) 授業での言語活動(ペアワークやグループワーク、発表など)には積極的かつ主体的に取り組むこと。
6) 授業終了後は、ワークブック等を活用して必ず復習をし、知識の定着を図るとともに、参考書や問題集等を通じて、発展的な内容に自ら取り組むこと。
7) 音声教材等を利用して、情報や話し手の意向を理解する。
8) 週末、長期休業中の課題等に取り組むことを通して、家庭での学習習慣の確立を図ること。